

第9回

「住まい・まち学習」教育実践研修会

住まい・まち学習の

カリキュラム実践・デザイン力を磨く

2022年3月27日(日) 13:30～17:00

オンライン (Zoom) 開催

参加費：無料
 定員：60名
 締切：定員になり次第締め切り
 主催：一般財団法人 住総研
 「住まい・まち学習」普及委員会
 後援：国土交通省

新学習指導要領に 対応した学びを探る

小・中・高等学校の教員の方
 だけでなく、住まい・まち学
 習にご関心のある方なら、ど
 なたでもご参加頂けます。

1. 講演

“地球環境の危機”と授業づくりの視点

小澤紀美子 (東京学芸大学名誉教授)
 勝田 映子 (帝京大学教授)
 炭竈 智 (教育図書株式会社)

2. 授業づくりのヒント

岸田 蘭子 (京都市小学校家庭科教育研究会)
 志村 優子 (まちづくりプランナー)

3. ワークショップ

希望のグループに分かれて、住まい・まち学習
 授業の体験をします。(詳細は裏面)
 参加者同士の意見の交換や経験を通じて、授業
 づくりに生かせるスキル向上を目指します。

- ①. 室内の空気を見える化しよう
- ②. 高齢者・障がい者と共に生きよう
- ③. 緊急時を生きる！！
～防災グッズをユニバーサルに～
- ④. 居心地の良さって何だろう？
緑の空間をデザインする

■申込方法

ホームページの申込みフォームよりお申込みください。
 住総研HP <http://www.jusoken.or.jp/diffuse/study.html>

ワークショップでは裏面掲載のグループワーク4つの中
 から1つを選んでご参加頂けます。
 人数が偏った場合は抽選になります。
 抽選の結果は研修会の2～3日前にお知らせ致します。

■主催

住総研「住まい・まち学習」普及委員会

委員長 小澤紀美子 (東京学芸大学名誉教授)
 委員 勝田 映子 (帝京大学教授)
 志村 優子 (まちづくりプランナー)
 炭竈 智 (教育図書株式会社)
 仙波 圭子 (元女子栄養大学教授)
 楚良 浄 (小学校非常勤図工専科教諭)
 原 宗一郎 (国土交通省住生活サービス産業振興官)

お問合せ：一般財団法人 住総研
 東京都中央区日本橋 3-12-2 朝日ビルディング 2階
 TEL03-3275-3078

第9回「住まい・まち学習」教育実践研修会 ワークショップ グループワーク内容

以下の4つのグループワークの中から、1つを選んでご参加頂けます。
人数が偏った場合は抽選になります。

①室内の空気を見える化しよう

新型コロナ禍の中、効果的な換気、通風の原理と技能の習得は、「新しい生活様式」に必須なものとなっています。しかし、空気の汚れは目視が難しく、子どもの関心も低くなりがちです。そこで、どのような実験や手立てを講じれば、効果的な学習を展開することができるか。アイデアを自由に出し合い、授業デザインを考えていきます。

②高齢者・障がい者と共に生きよう

様々な困難を抱える人々と安心・安全・快適に暮らすために、生徒が疑似体験を通して住まいやまちのバリアを見し、ユニバーサルな暮らしを実践する力を育む授業づくりを考えていきます。様々な仕様が開発されているバリアフリー住宅を見る確かな視点や住み続けたい地域づくりに繋げていきます。

③緊急時を生きる！！

～防災グッズをユニバーサルに～

地震、風水害、新型コロナ感染など、様々な「緊急時」に対して、どのような備えをしたらよいのでしょうか。実際に災害が発生し、多くの制約がある中で「自宅はどう過ごすか」を想定し、その備えについて、参加者の皆さまと共に考えるワークショップです。防災グッズセットだけでなく、身のまわりにあるものも生かしながら、ユニバーサルな防災グッズについて考えることを通じて、災害を自分事としてとらえ、行動できる人材を育成するための授業づくりを目指します。

*ご参加の皆さまは、ご家庭にある防災グッズ（懐中電灯、リュックなど）をお手元にご準備ください。

④居心地の良さって何だろう？ 緑の空間をデザインする

自然が減少するなか、庭の緑や街路樹、公共空間の緑は貴重な存在です。コロナ禍による屋外空間への意識の高まりを受け、私たちがくつろげる居場所として緑の空間に注目し、そこに求められる要素を考えてみます。特に閉塞感を感じている人々がリラクセスできること、個々の緑をゆるやかにつないで、豊かさを感じる環境をつくることなど、感覚を大切にしながら、主体的にまちづくりにかかわる力を育む授業プランを考えていきます。

■申込方法

ホームページの申込みフォームよりお申込みください。

住総研HP <http://www.jusoken.or.jp/diffuse/study.html>

お申し込みの際は上記グループワークの中から第1希望、第2希望を選んでください。

抽選の結果および参加URLは研修会の2～3日前にお知らせ致します。

ワークショップにご参加の際は、ZoomのカメラをONにしてご参加ください。

■申込締切

3月16日（水）まで

告知

第14回住教育授業づくり助成募集

住教育授業に取り組む小学校・中学校・高等学校または団体に対し
費用助成を行います。

- ◆助成額： 各校/団体一律 10万円
- ◆応募資格： ①国内の小・中・高等学校（高専を含む）。国立・公立・私立は問いません。
②または、上記の学校に対して助成対象授業を行う団体。
- ◆応募校数： ①②を合わせ、全国で5～6件を予定。
- ◆授業実施例： これまでの事例は、当財団ホームページの授業実施報告書をご覧ください。
- ◆授業実施期間： 2022年9月～2023年2月末日
- ◆応募期間： 2022年4月～2022年6月末日（予定）

詳細は住総研のホームページでご確認ください。

(<http://www.jusoken.or.jp/diffuse/education2.html>)